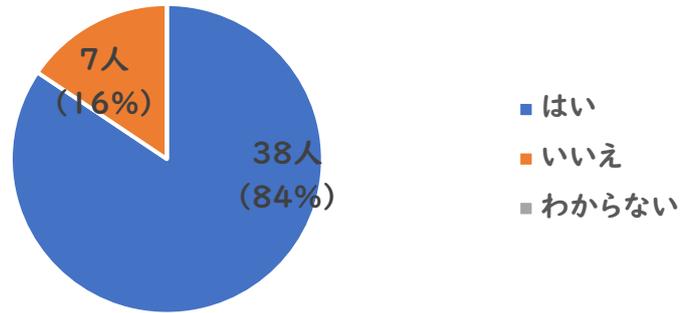


住民自治協議会 2024 年度伊賀市多文化共生のまちづくりアンケート調査票

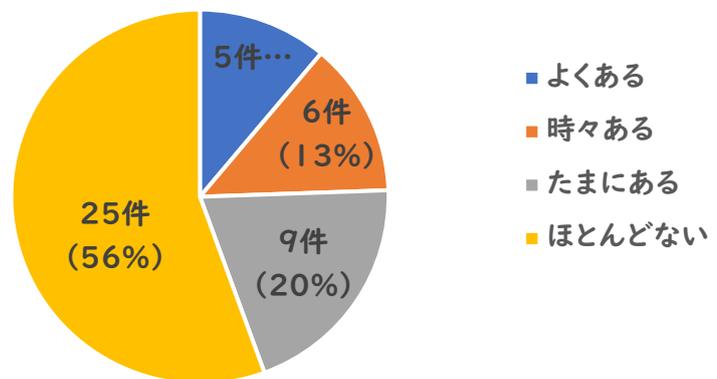
問 1. あなたの地域に、外国人は住んでいますか

はい	38
いいえ	7
わからない	

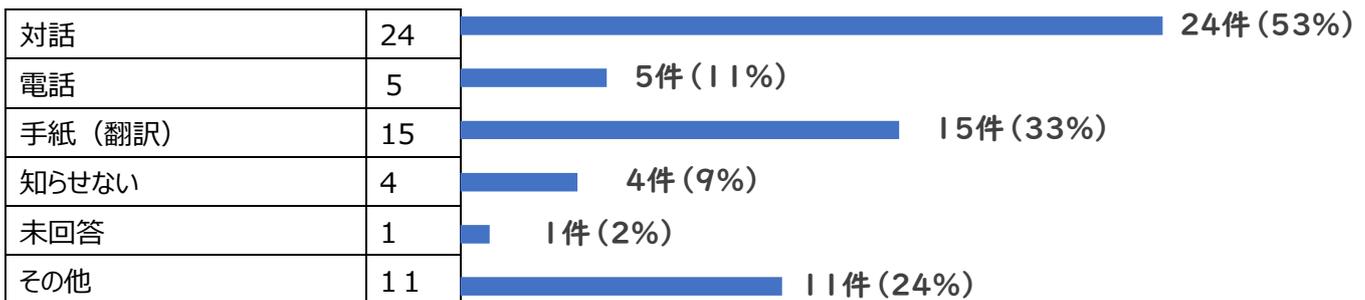


問 2. あなたの地域で外国人住民と話をする機会がありますか

よくある	5
時々ある	6
たまにある	9
ほとんどない	25

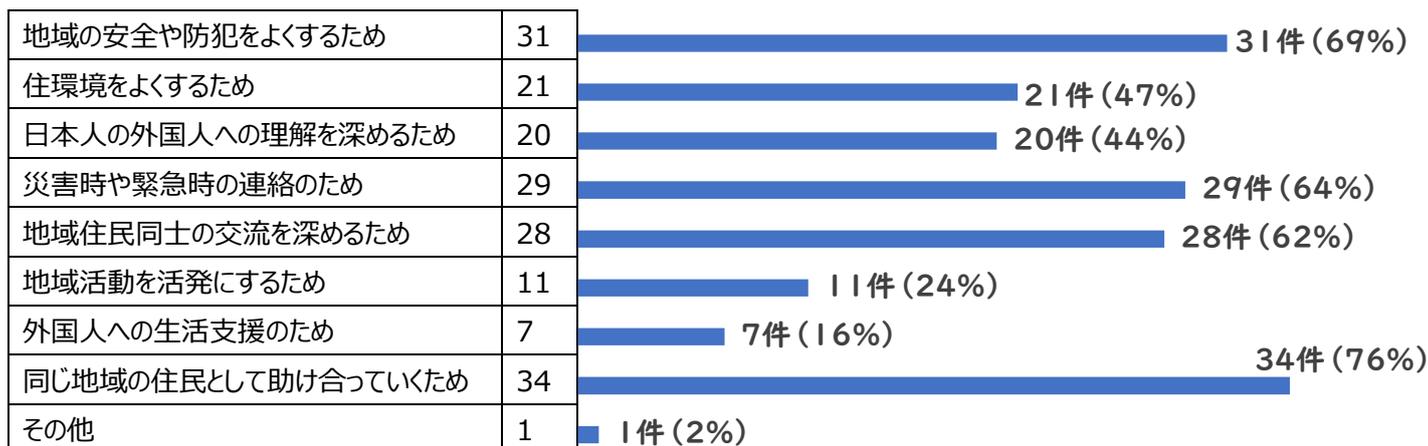


問 3. あなたの地域では知らせたいことがあるとき外国人住民にどのように周知しますか【複数回答可】



- 回覧
- 伊賀市の広報を配布する
- 広報等回覧など
- 各組の組長さんを通じて周知して頂く
- 必要があれば多国言語で回覧することになる
- 外国人はいない
- 技能実習生が多いので事業所の総務課等に相談をしている
- 通訳のできる方を入れる
- 広報伊賀 外国語版
- 会社を通じて

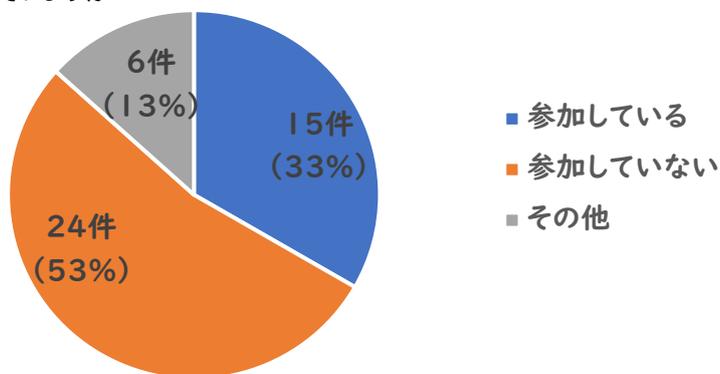
問4. 地域で外国人と関わっていく必要があるとすればその理由は何だと思えますか【複数回答可】



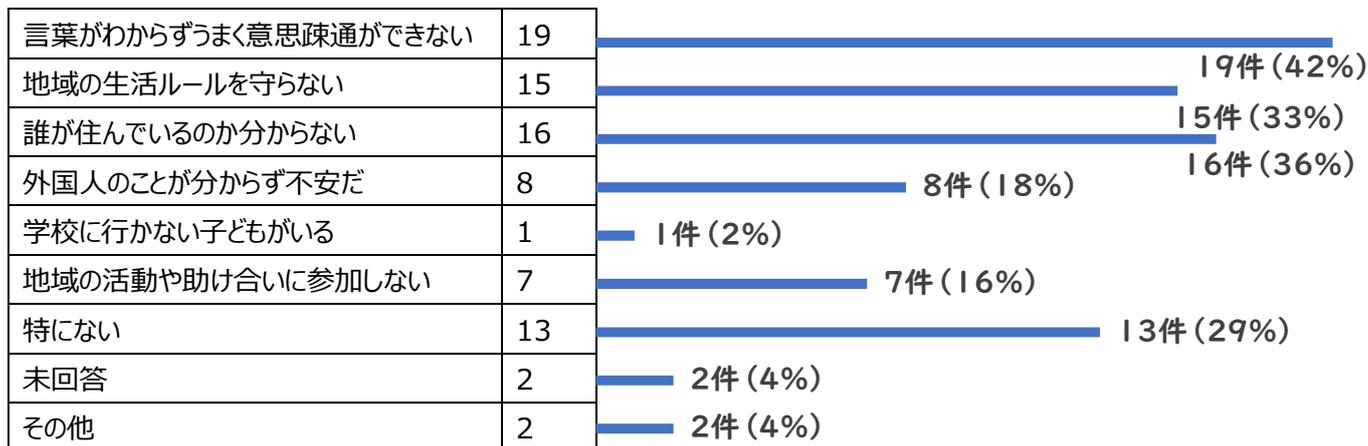
問5. あなたの地域の防災訓練に外国人住民は参加していますか

参加している	15
参加していない	24
その他	6

● 防災訓練をしていない

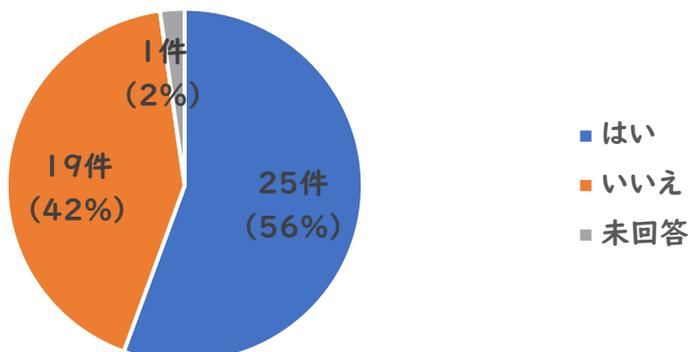


問6. あなたの地域の外国人住民に対して困っていることはありますか【複数回答可】



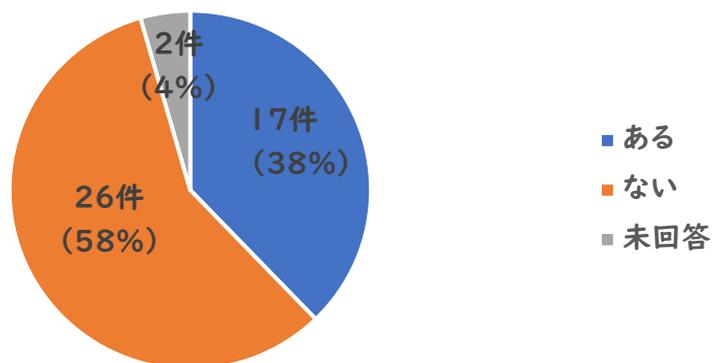
問7. あなたの地域に外国人の子どもは住んでいますか

はい	25
いいえ	19
未回答	1



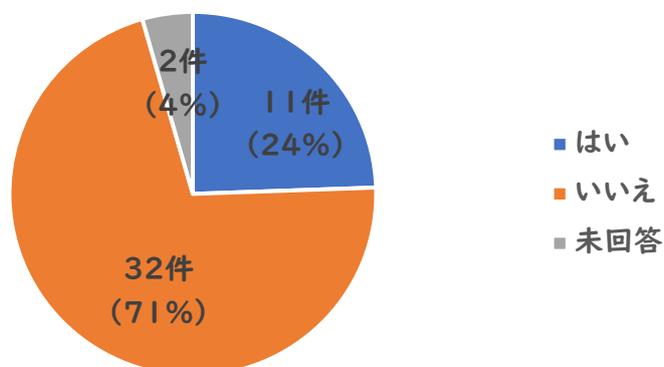
問 8. あなたの地域では外国人の子どもたちと関わる機会がありますか

ある	17
ない	26
未回答	2



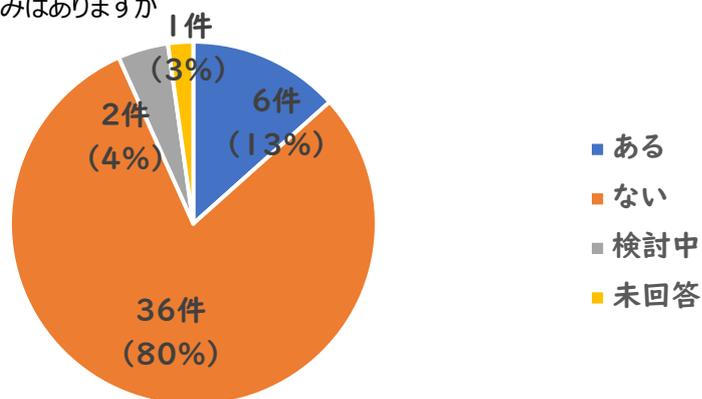
問 9. あなたの地域では外国人の子どもたちは地域の行事に参加していますか

はい	11
いいえ	32
未回答	2



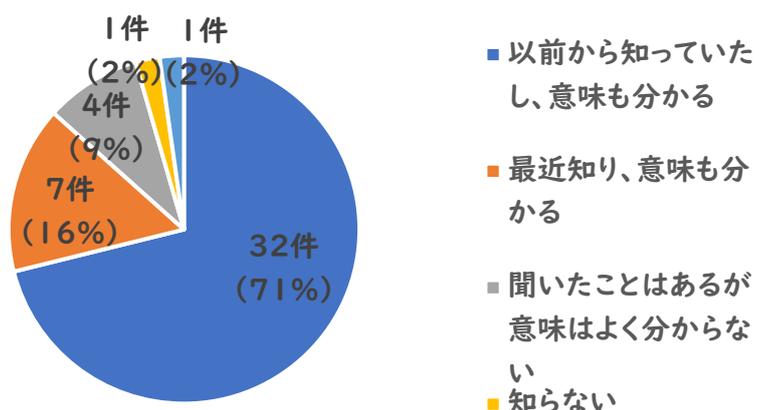
問 10. あなたの地域ではこども食堂（地域食堂）の取り組みがありますか

ある	6
ない	36
検討中	2
未回答	1



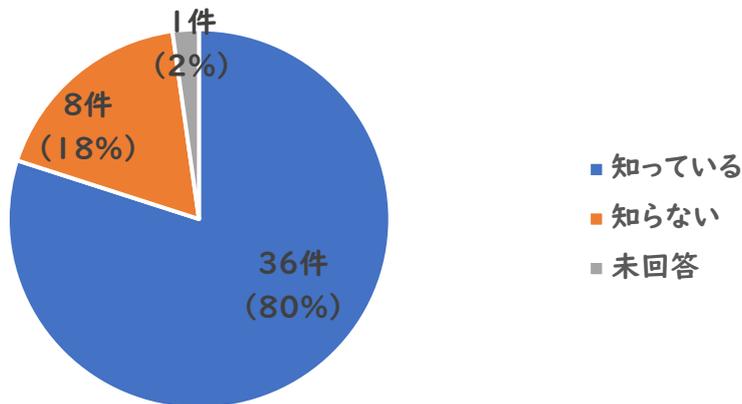
問 11. 「多文化共生」という言葉を知っていますか

以前から知っていたし、意味も分かる	32
最近知り、意味も分かる	7
聞いたことはあるが意味はよく分からない	4
知らない	1
未回答	1



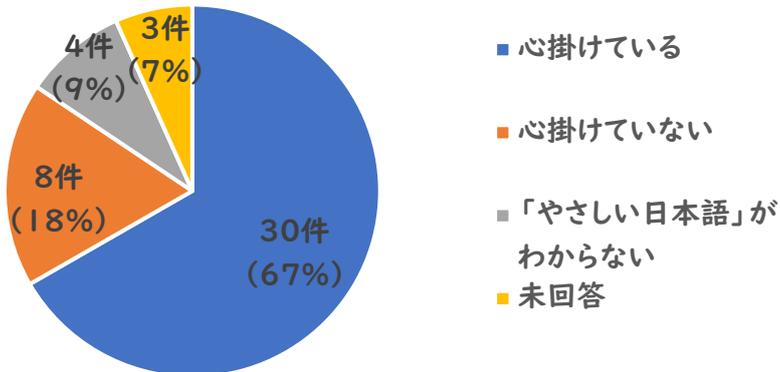
問 12. 「やさしい日本語」を知っていますか

知っている	36
知らない	8
未回答	1



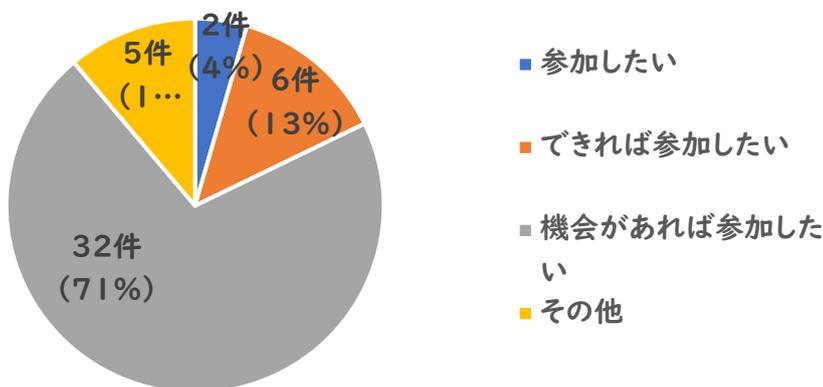
問 13. 外国人と会話をするとき「やさしい日本語」で話すことを心掛けていますか

心掛けている	30
心掛けていない	8
「やさしい日本語」がわからない	4
未回答	3



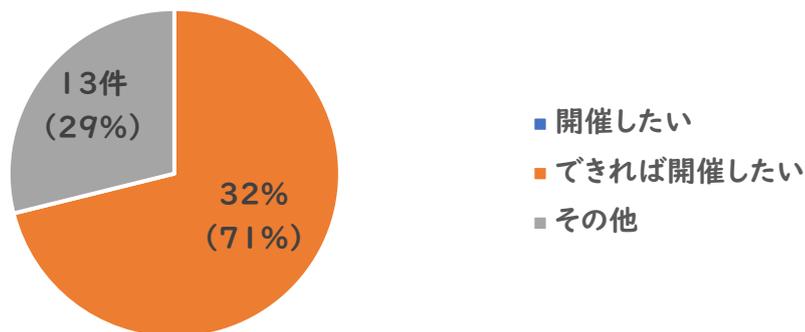
問 14. 外国人と話をするにあたり「やさしい日本語」を学ぶ機会があれば参加したいと思いますか

参加したい	2
できれば参加したい	6
機会があれば参加したい	32
その他	5



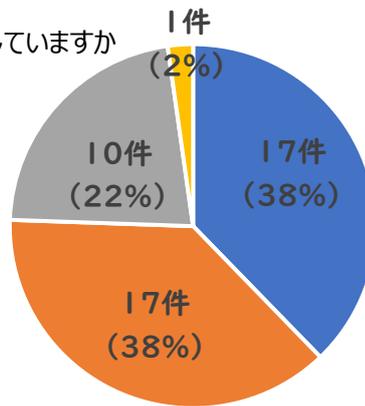
問 15. 外国人住民と協力し合える関係づくりのため、出前講座等があれば地域で研修会を開催してみたいと思いますか

開催したい	0
できれば開催したい	32
その他	13



問 16. 地域の行事（お祭りなど）に外国人住民は参加していますか

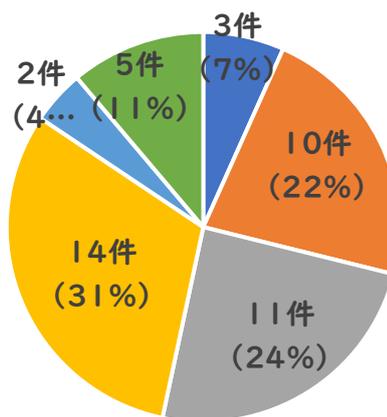
参加している	17
参加していない	17
わからない	10
未回答	1



- 参加している
- 参加していない
- わからない
- 未回答

問 17. 外国人住民は自治会や町内活動に参加していますか

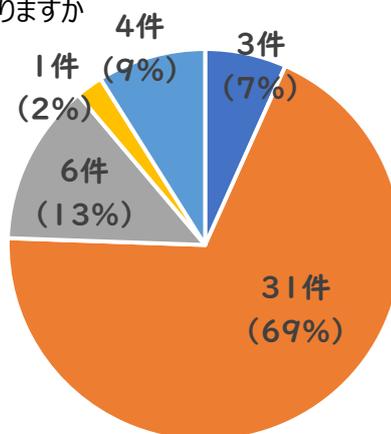
よく参加する	3
時々参加する	10
あまり参加しない	11
全く参加しない	14
未回答	2
その他	5



- よく参加している
- 時々参加している
- あまり参加していない
- 全く参加していない
- 未回答
- その他

問 18. 外国人が自治会や町内会の役員をすることがありますか

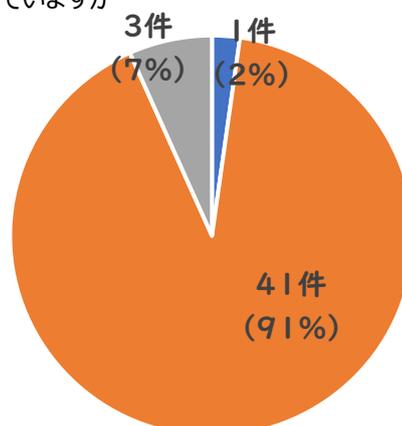
ある	3
ない	31
今後可能性はある	6
未回答	1
その他	4



- ある
- ない
- 今後可能性はある
- 未回答
- その他

問 19. あなたの地域の消防団に外国人住民は加入していますか

加入している	1
加入していない	41
その他	3



- 加入している
- 加入していない
- その他

問 20. 外国人住民と共にくらしていく中で、ご意見やご質問等があればご記入をお願いします

- その地域に住むのであれば、その地域のルールに従うことが重要だということを理解してもらう。
- まだまだ地域における外国の方の絶対数が少なく、共に暮らすということがない。
- この地区は外国人の人が多いのでコミュニケーションをもっととってあげたいと思う。
- 外国人住民と対面する機会がないため、市から地域へ情報提供があれば人的交流ができる。
- 企業で働く外国人が多く事業所の寮に入っている人が多いので自治会に入っていない。
- 現時点では限られた自治会の中の極少数人数であり、組の中での接点がある位であるが、今後、増えてくるようであれば考えていきたい。
- 現時点で居住していないが、阿山地域では一定いるので多文化共生に関しては広域な意味ではより深めていく必要がある。
- 地区在住の外国人は会社寮を除くと1軒しかなくゴミ出しなどもきちんと守ってくれて関係性は良好。今後はお互いに住みやすい良好な関係を結んでいけるように少しずつコミュニケーションを取っていきたいと思う。
- 如何にしてコミュニケーションをとるか。